【授業科目】基礎セミナー I (基礎)

Basic Seminar I

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
千原 猛、杉浦 諭、山口 央輝 榎本 喜彦、大島 茂	1年次 前期	必修	1	30	演習		巻末 掲載	可
授業概要 (内容と進め方) 及び課題に対する フィードバック法	授業概要／大学で学ぶために必要な「聴く」「読む」「書く」「調べる」「整理する」「まとめる」「表現する」「伝える」「考える」などの力を個人ワークやグループワークを通して教授する。そして、アカデミック・ライティングおよびプレゼンテーションの技術の修得を目指して学生が主体的に授業に参加し、教員とともに基礎セミナー I を展開する。 課題に対するフィードバック方法／提出されたレポートにはコメントする事でフィードバックを行う。							
授業の 位置づけ	大学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け臨床検査を主体的に学び、臨床検査の専門職としてのキャリアを伸ばせる能力を持つことができる。」の達成に寄与している。							
到達目標 (履修者が到達 すべき目標)	①大学での学修活動の特徴と学び方がわかる。 ②自分の関心のあるテーマを見つけ、関連ある文献等の情報収集ができる。収集した文献等を読み、要約を作成することができる。 ③グループで一つのテーマを決定し、資料収集、討議を通して、論理的に展開し、まとめた結果をプレゼンテーションできる。							
時間外学習に 必要な学修内容 および 学習上の助言	指定の教科書を事前に必ず読んでおく (30分)。各回での学びを復習することで確認 (30分)、わからなかったことは調べ、教員に質問する。全講義終了後、本講義での学びを活かし、テーマを見つけてレポートする。 ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間 (2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回) (1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回) (1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回) を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。							
授業計画	第1回 大学で学ぶ意義と講義の受け方を知る。 第2回 ビア活動の意義と有意義な話し合いを理解する。 第3回 学術文章の読み方と書き方の基本を学ぶ。 第4回 学術的な主張の述べ方を理解する。 第5回 大学図書館における情報収集、インターネットによる情報収集と図書館司書によるデータベースの利用指導 第6回 レポートにふさわしい形式と表現で書く。 レポートにふさわしい文章構造で書く。 第7回 レポートのテーマを考え、アウトラインを作成する。論証に向けて情報を収集する。 第8回 論証とは何かを理解し、批判の基本を知る。 第9回 正しい引用方法を理解する。推敲・添削のスキルを身につける 第10回 事実と意見、自他を分けて書く。 プレゼンテーションで話す内容を考える。 第11回 プレゼンテーション資料 (レジュメ) 作成 第12回 プレゼンテーション資料 (レジュメ) 作成 第13回 プレゼンテーション 第14回 プレゼンテーション 第15回 プレゼンテーション						千原 杉浦 山口 榎本 大島	
評価方法 評価基準	成績は以下の評点配分によって総合的に判断する。 レポート 40%、プレゼンテーション 40%、グループワーク 20%							
教科書	『ピア活動で身につけるアカデミックスキル入門』 株式会社有斐閣			参考書等		授業の中で適宜紹介する。		
学生への メッセージ	大学で学んでいくためには、「聴く」「読む」「書く」「調べる」「整理する」「まとめる」「表現する」「伝える」「考える」などの力はとても重要な力です。と同時にこれらの力は大学卒業後、継続して自らを成長させ続けるために必要なものです。その第一歩として積極的に主体的にこのセミナーに参加してください。さらにアカデミック・ライティングを早く修得できるように心がけてください。							